

PAT-NO: JP409154614A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 09154614 A

TITLE: **DRY ICE PACKAGE**

PUBN-DATE: June 17, 1997

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

KAWASHIMA, HIDEO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

NIPPON TOKKYO KANRI KK

N/A

APPL-NO: JP07318139

APPL-DATE: December 6, 1995

INT-CL (IPC): A45C011/00, B65D030/02 , D04H013/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a handy **package for dry ice** whose quality is stable.

SOLUTION: **Dry ice** is stored inside a **bag** 1 made of **nonwoven** fabric, and the **bag** 1 is sealed, and evaporated carbonic acid gas is made to flow out of the **bag** 1. Since **dry ice** is used as stored in the **bag** 1, there is **no worry** about a **burn** on a **user's palm** even if the user **directly holds** the **bag** in hand. And a handle 2 is attached to the **bag** so that a user can easily carry the **bag**.

COPYRIGHT: (C)1997,JPO

【特許請求の範囲】

【請求項1】 不織布により製袋した袋内にドライアイス

【請求項2】 一部に不織布を有する袋内にドライアイス

【請求項3】 袋の一部に把手を形成して成る請求項1

又は2記載のドライアイスの包装形態。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、主としてアイス

【0002】

【従来の技術】 ドライアイスは、液化炭酸ガスをドライ

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 このように、従来の

【0004】

【課題を解決するための手段】 本発明は、外部から侵

1. 不織布により製袋した袋内にドライアイス

2. 一部に不織布を有する袋内にドライアイス

3. 袋の一部に把手を形成して成る前記1又は2記載の

【0005】

【作用】 ドライアイスは袋内に詰めたままで使用す

し、この内圧で徐々に不織布を経由して外に流出する。

【0006】

【発明の実施の形態】 本発明の実施の形態を図に基づ

【0007】

【発明の効果】 本発明は以上のように、不織布で製袋

a. 炭酸ガスの流出量は、不織布で制御されるため、長

b. 袋内にドライアイスが詰められているため、直接手

c. 袋に把手をつけたことにより、持ち運ぶ時に便利で

【図面の簡単な説明】

【図1】 不織布製のガゼット袋内にドライアイス

【図2】 A-A'線断面図。

【図3】 袋の一部に不織布を取り付けた包装形態の説

【図4】 B-B'線断面図。

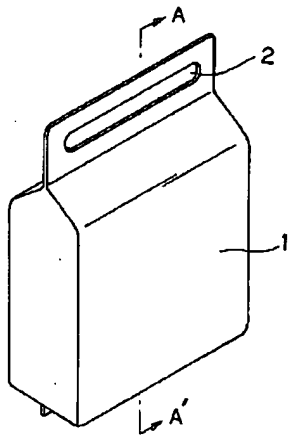
【図5】 袋に穴をあけてここに不織布を貼り付けた包

【図6】 C-C'線断面図。

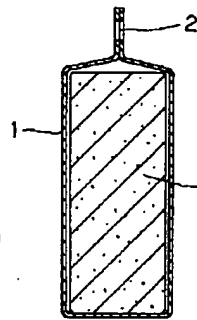
【符号の説明】

- 1 袋
- 2 把手
- 3 ドライアイス
- 4 不織布
- 5 穴

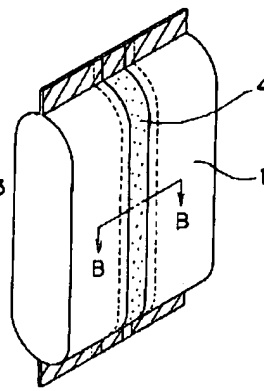
【図1】



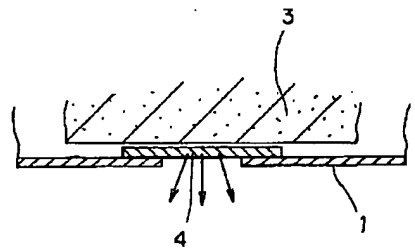
【図2】



【図3】



【図4】



【図6】

【図5】

